


地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	きた こういち	
氏名	喜多 耕一	
所属・役職	北海道総合政策部次世代社会戦略局DX推進課 係長	
活動拠点	北海道	
略歴	<p>1989年 北海道庁に林業技師として入庁 ~2018年まで 主に森林土木（治山・林道）の設計積算、監督、管理を行う 2010年ころからオープンソース GIS に目覚める 2014年ころからオープンデータに目覚める 2018年~2020年 道庁総合政策部情報統計局情報政策課 2021年~現在 道庁総合政策部次世代社会戦略局DX推進課（現職）</p>	
地域情報化の 専門分野・技術	<p>オープンデータの推進 地理情報システム GIS の活用、データ利用 （とくに QGIS の操作や活用）</p>	
自治体向け メッセージ	<p>オープンデータをどう始めたらいいか、どうやってデータを活用したらいいか、事例を交えアドバイスします。 とくに GIS を活用し地図で職場にあるデータを有効活用できます。 オープンソースの QGIS に興味があれば声をかけてください。</p>	
関連URL	<p>著書「業務で使う QGIS Ver3 完全使いこなしガイド」 http://www.ringyou.or.jp/publish/detail_1554.html</p>	

<p>地域情報化 に関する実績</p>	<p>これまでの経験業務・研究活動</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ● 北海道の道有林を管理する森林室で QGIS を活用した業務効率化 ● 治山事業などで GIS とタブレットの活用した施設管理の提案 ※2014 年治山研究発表会最優秀賞 ● 道庁のプロポーザル型政策形成事業でオープンデータを推進
	<p>これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクト</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ● 胆振東部地震における崩壊地マッピングの実施とオープンデータ化 ● 北海道内の市町村におけるオープンデータ勉強会の実施 ● 「北海道版新型コロナウイルス対策まとめサイト」作成メンバー